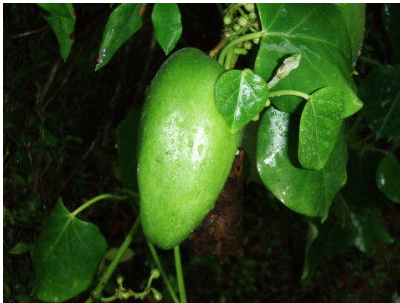


引用:1(上2枚)



未熟の果実。

### 区別のポイント

山地の日陰に生える。下部は木質、葉は円形で先は急に尖る。葉を切ると白い乳液が出る。

アサギマダラの食草。

**形態** 常緑のつる植物

**分布** 本州（関東地方以西）・四国・九州・沖縄

**名前の由来** 果実は長さ約 10 cm の楕円形で、熟すと割れて銀毛を持つ種子を飛ばす。銀毛を鬼女の髪に喩えた。

**葉** **〈全体〉**円形で上面は光沢がある。直径は 7 ～ 14 cm。

**〈付き方〉**対生。

**〈葉柄〉**3 ～ 6 cm。

**〈基部〉**心形。

**〈葉先〉**急に尖る。

**〈縁〉**全縁。

**備考** 有毒：オレアンドリンという配糖体。アサギマダラが食草にしたのは、天敵対策のの工夫か。

**出典** 1, 4, ※